

科目名 成人・老年看護学実習 I	授業担当者 工藤 洋平	所属 中通高等看護学院
開講時期 : 中期	単位数 : 2 単位	時間数 : 80 時間
授業の目的 急性期・周手術期にある対象に、患者の状況に即した看護を判断し実践する能力を養う。		
授業の概要 本実習は急性期・周手術期を対象に健康に急激な変化や身体に大きな侵襲を受けたことで、身体的苦痛や精神的にも不安を抱きやすい患者の全身状態がどのように変動するか予測して、患者の状況に即した看護を実践することを学ぶ。また、術後起こりやすい合併症について、予防と早期発見のための観察を行い、退院を見据えた離床や退院支援の方法を学ぶ。		
受講上の注意・事前学習の内容 事前に急性期・周手術期看護・術後合併症について自己学習をして臨むこと。実習に向け技術ノートを見直し、必ず技術練習をしてから実習に臨むこと。その他、各担当教員からの課題提示あるため計画的に学習を進めること。		
授業計画 1. 日程・実習場所はガイダンス用紙に準じる。 2. 実習ポートフォリオを作成し実習を展開する。 3. 患者を 1～2 名受け持ち看護を実践する。 4. 日々の状況に即した観察・アセスメント・実践を行い、自らの臨床判断プロセスを振り返る。 5. 手術室事前見学を行い、機会があれば受け持ち患者の手術見学をする。		
テキスト 系統看護学講座 専門 消化器 医学書院 系統看護学講座 専門 運動器 医学書院 系統看護学講座 専門 循環器 医学書院		
参考書・指定図書 山口瑞穂子、関口恵子監修 系統別看護過程の展開 第 5 版 学研 中島恵美子、伊藤有美監修 これならわかる！ 術前・術後の看護ケア ナツメ社 病気がみえる Vol.1 消化器 第 5 版 メディックメディア 病気がみえる Vol.11 運動器 第 2 版 メディックメディア 病気がみえる Vol.2 循環器 第 5 版 メディックメディア		
評価の方法 成人・老年看護学実習 I のルーブリック評価に沿って評価		

*この科目は実務経験のある教員による科目となります